

書写 I

科目ナンバリング ESS-111

選択 2単位

福井 淳哉

1. 授業の概要(ねらい)

小中学校書写の「かな」をテーマとして実技中心に進めていきます。日本固有の文字である「かな」を硬、毛筆で学び、文字全体から細部まで把握して「正しく、美しいかな」の習得を目指します。

基礎からの授業となるため、書道経験の有無は問いません。経験者も未経験者も、「かな」の基礎を学び、その習得を目指します。

2. 授業の到達目標

- ①平仮名および片仮名の字形・用筆を身につける。
- ②指導上の要点を把握する。

3. 成績評価の方法および基準

出席が6割をこえること。その上で、作品(60%)、授業内小レポート提出(30%)、平常点(10%)で総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

全国大学書写書道教育学会編 『明解 書写教育』(萱原書房)

5. 準備学修の内容

各授業までにテキストの該当頁に目を通しておき、授業後には授業で取り組んだ実技課題に自宅で再度取り組むこと。疑問や興味を持った点についてテキストの関連部分等で学習することが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

私語を慎み、実作に集中すること。毛筆書道道具必携。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業方針、内容の説明。
- 【第2回】 学習指導要領について
- 【第3回】 執筆法(硬筆、毛筆)
- 【第4回】 平仮名の字形1 向かい合う線の方向と字形。
- 【第5回】 平仮名の字形2 右回り、左回りの曲がり。
- 【第6回】 平仮名の字形3 大回りの線。
- 【第7回】 平仮名の字形4 折れの線と字形1
- 【第8回】 平仮名の字形4 折れの線と字形2
- 【第9回】 平仮名の字形5 結びの線と字形1
- 【第10回】 平仮名の字形5 結びの線と字形2
- 【第11回】 平仮名の楷書的表現
- 【第12回】 平仮名の行書的表現
- 【第13回】 片仮名の字形1 直線的表現
- 【第14回】 片仮名の字形2 曲線的表現
- 【第15回】 まとめ 作品提出